

WS-X6624-FXS : Catalyst 6000 シリーズ スイッチの 24 ポート FXS ブレード

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[製品番号](#)

[機能](#)

[仕様 : アナログ FXS インターフェイス アナログ FXS インターフェイス](#)

[物理仕様](#)

[環境条件](#)

[安全規格](#)

[電磁的な準拠性 \(EMC \)](#)

[ネットワーク管理](#)

[設定](#)

[既知の問題](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

この資料は Cisco Catalyst 6000 24 ポート Foreign Exchange Station (FXS) アナログインターフェイスモジュール (WS-X6624-FXS) を説明したものです。資料は製品情報、仕様、準拠性および構成情報、また既知の問題提供したものです。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

WS-X6624-FXS はアナログ式電話、会議室 スピーカーフォンおよびファクシミリに 24 の FXS ポートを提供します。FXS モジュールは IP ネットワークに接続をレガシー アナログ装置に与えます。この接続はトールバイパス アプリケーションのために IP ネットワークインフラストラクチャを利用することをデバイスが可能にします。接続はまた IP 電話および H.323 端末のようなその他のデバイスと、通信することをデバイスが可能にします。

完全情報に関しては、[Catalyst 6000 ファミリー FXS アナログインターフェイスモジュール](#)を参照して下さい。

注: Cisco は [Cisco Catalyst 6000 24 ポート FXS アナログ モジュールのための終りの販売および廃止](#)を発表しました。

Cisco Communication Media Module (CMM) は Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチおよび Cisco 7600 シリーズ ルータのための音声ゲートウェイおよびサービス モジュールの次世代です。Cisco CMM は単一 Catalyst 6500 スロットの柔軟性、方がパフォーマンスおよびより多くの密度を提供するモジュラ ラインカードです。

製品番号

製品	説明	Catalyst OS (CatOS) ソフトウェアバージョン
WS-X6624-FXS	Catalyst 6000 FXS アナログインターフェイスモジュール	5.5(1)、5.5(3)、6.x、7.x および 8.x

注: WS-X6624-FXS のための推奨されるスーパーバイザエンジンソフトウェアバージョンは CatOS 6.3(7) です。WS-X6624-FXS は CatOS 8.1(x) の Supervisor Engine 720 でサポートされません。しかし WS-X6624-FXS は CatOS 8.2(1) およびそれ以降の Supervisor Engine 720 でサポートされます。

機能

- G.711、G.729 および G.729A 音声 コード化
- Skinny Client Control Protocol (SCCP) /Media ゲートウェイ制御プロトコル (MGCP) サポート
- 無音抑止および Voice Activity Detection (VAD)
- コンフォート ノイズ生成
- Dual Tone Multifrequency (DTMF) 検出
- 行工コー 消去 (32 ms)
- 信号器—国に基づいてソフトウェア プログラマブル周波数および調子、
- ループ アクティブな、オフフックの、およびリング調子のための LED

- 信号を送ること—ループスタート
- impedance — 600 オーム
- プログラマブル アナログ ゲインおよびシグナリング タイマ
- Cisco FAX リレーおよび FAX パススルー
- モデム パススルー (V.34)
- スイッチポート アナライザ (SPAN) またはポート ミラーリング サポート
- RJ-21 ケーブルとの接続注: RJ-21 ケーブル仕様に関しては、[ケーブル仕様の RJ-21 \(WS-X6624-FXS だけ \)](#) セクションを参照して下さい。

仕様：アナログ FXS インターフェイス アナログ FXS インターフェイス

- アドレスシグナリングフォーマット—インバンド DTMF
- シグナリングフォーマット—ループスタート
- 呼出音—プログラマブル
- リング電圧—、国に基づいてプログラマブル
- リング 周波数—、国に基づいてプログラマブル
- 物理的なコネクタ— RJ-21
- distance —ループ 500 オームの最高値

物理仕様

- Catalyst 6000 ファミリ プラットフォームの 1 スロットを使用
- デイメンション (H x D) WX — 1.2 の x 14.4 の x 16 インチ (3.0 の x 35.6 の x 40.6 センチメートル[cm])

環境条件

- 動作温度— 104° 華氏 (f) (40° 摂氏[C]) への 32 への 0
- 保管温度— - 167° F への 40 (- 75° C) への 40
- 相対湿度： 10 ~ 90 % (結露しないこと)
- 動作高度— (m) 60 から 4000 のメートルの

安全規格

- 保険業者ラボ— UL1950
- カナダ標準協会— CSA C22.2 第 950
- 欧州規格— EN60950
- 国際電気標準機関— IEC60950
- オーストラリア規格/ニュージーランド規格— AS/NZS3260
- 技術仕様— TS001

電磁的な準拠性 (EMC)

- ヨーロッパ準拠性— CE Marking
- FCC パート 15 (連邦規制[CFR] 47) クラス A のコード
- 欧州規格—非シールドツイストペア線 (UTP) の EN55022 クラス A; Foil Twisted Pair (FTP) の EN55022 クラス B
- Comite 国際的な特派員 DES 摂動 Radioelectriques — CISPR22 クラスA (UTPケーブル使用); CISPR22 クラスB (FTP使用)
- 情報処理装置等電波障害自主規制協議会— UTP の VCCIクラス A; クラスB (FTP使用)
- オーストラリア規格/ニュージーランド規格— AS/NZS 3548 クラスA (UTPケーブル使用); AZ/NZS 3548 クラスB (FTP使用)

ネットワーク管理

- ダイヤル制御 MIB注: [RFC 2128](#) を参照して下さい。
- Ciscoダイヤル制御MIB注: これは [RFC 2128](#) の拡張です。
- CISCO-VOICE-DIAL-CONTROL-MIB ボイスダイヤル制御 MIB
- CISCO-VOICE-IF-MIB 音声 インターフェイス MIB
- CISCO-VOICE-ANALOG-IF-MIB ボイスアナログ インターフェイス MIB
- CISCO-DSP-MGMT-MIB デジタル信号処理管理 MIB
- [イーサネットMIBRFC 1157RFC 1643RFC 1493RFC 1213RFC 1573RFC 1757](#)Cisco スタック MIB

設定

- VOIPネットワークを Catalyst 6000 スイッチで設定するために、[voice-Over-IP ネットワークの設定を参照して下さい](#)。
- WS-X6624-FXS インストールに関しては、[Catalyst 6000 ファミリー 24 ポート FXS アナログインターフェイスモジュール インストールに関する注意書きを参照して下さい](#)。
- WS-X6624 FXS ブレードを Cisco CallManager 3.x で設定するために、[Cisco CallManager 3.0 での Catalyst 6000/6500 WS-X6624 FXS ブレードの設定を参照して下さい](#)。WS-X6624 FXS ブレードは TFTP によって設定を受け取ります。WS-X6624-FXS は SCCP (3.0)/MGCP (3.1、3.2 を、コールの設定および中断のための Cisco CallManager サーバと 3.3) 通信するため使用します。
- H.323 ゲートウェイが付いている Cisco WS-X6624 のファクシミリ設定に関しては、[H.323 ゲートウェイが付いている Cisco WS-X6624 のファクシミリ設定を参照して下さい](#)。

既知の問題

- WS-X6624-FXS アナログインターフェイスモジュールで、[show spantree コマンド](#)はようにポートステータスを表示します。このエラーはオペレーションに影響を与えません。問題は CatOS 7.3(1) で解決されます。詳細については、Cisco バグ ID [CSCds00575](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。
- WS-X6624-FXS アナログ音声モジュールはオンラインで来、Cisco CallManager によって Supervisor Engine CatOS 7.2(2) を使用するとき登録しません。この問題は CatOS 7.3(1) で解決されます。詳細については、Cisco バグ ID [CSCdx30559](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。
- 音声モジュールは、WS-X6624-FXS および WS-X6608-T1/E1 のような、CallManager 接続

のために WS-X6148-GE-TX を使用する場合 Cisco CallManager によって登録しません。Cisco CallManager 接続のためにモジュールの別の型を、WS-X6148-RJ45V のような、使用して下さい。この問題は Cisco CallManagerバージョン 3.3(3)sr1 で解決されます。詳細については、Cisco バグ ID [CSCeb38168](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。

- 音声モジュールが付いているスイッチの [show port コマンド](#) を、WS-X6624-FXS および WS-X6608-T1 のような発行すれば、[show port コマンド](#) はハングするようです。また、音声モジュールのためのポート情報は印刷しません。そして、時々、音声モジュールのデジタル信号プロセッサ (DSP) はリセットできます。この問題は CatOS 8.3(3) で解決されます。詳細については、Cisco バグ ID [CSCec01126](#) ([登録ユーザのみ](#)) を参照して下さい。

関連情報

- [H.323 ゲートウェイを使用する Cisco WS-X6624 の Fax 設定](#)
- [Cisco AVVID ゲートウェイによるファックスリレーおよびファックス パススルーのサポート](#)
- [音声ハードウェア互換性マトリックス \(Cisco 17/26/28/36/37/38xx、VG200、Catalyst 4500/4000、Catalyst 6xxx \)](#)
- [Cisco Catalyst 6000 24 ポート FXS アナログ モジュールのための終りの販売および廃止](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)